

平成20年11月13日

各 位

上場会社名 新ダイワ工業株式会社
 代表者 代表取締役社長 浅本 泰
 (コード番号 6320)
 問合せ先責任者 取締役管理本部長 尾和 茂治
 (TEL 082-849-2001)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11.800	△300	△100	△90	△3.53
今回発表予想(B)	10.698	△343	△161	△299	△11.71
増減額(B-A)	△1.102	△43	△61	△209	-----
増減率(%)	△9.3	—	—	—	-----
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	12.596	39	△122	△196	△8.27

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	26.760	110	270	100	3.92
今回発表予想(B)	24.800	△250	△180	△330	△12.92
増減額(B-A)	△1.960	△360	△450	△430	-----
増減率(%)	△7.3	—	—	—	-----
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	26.739	244	△500	△655	△26.68

平成21年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10.670	△150	60	10	0.39
今回発表予想(B)	9.002	△409	△207	△321	△12.57
増減額(B-A)	△1.668	△259	△267	△331	-----
増減率(%)	△15.6	—	—	—	-----
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	11.338	△88	△121	△96	△4.05

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	22.990	20	210	60	2.35
今回発表予想(B)	21.500	△400	△200	△350	△13.70
増減額(B-A)	△1.490	△420	△410	△410	-----
増減率(%)	△6.5	—	—	—	-----
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	22.956	△387	△890	△869	△35.39

修正の理由

1. 第2四半期累計期間の業績

【連結】

売上面では、国内の建設業界の市況悪化に伴い、主要取引先である建機レンタル業者をはじめ電材・設備業者など広範囲に亘って買控えの影響を受けたことで、発電機や溶接機といった主力製品群のみならず、機械工具関連においても不振を極め、建設・土木・鉄工用機械全体の売上が大幅な売上減の見通しとなりました。そのため、全体の売上高は前回発表の予想に比べて、11億2百万円の減少とな

り、予想を大きく下回る見込みとなりました。

損益面においては、売上減に伴う減益に加え、円高の進行、資材費の高騰などのマイナス要因に抗しきれず、前回発表の予想に比べて、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに下回る見通しとなりました。

【個別】

先記【連結】の理由により、売上面、利益面のいずれも前回発表した予想を下回る見込みです。

2. 通期の業績

通期の業績につきましては、第2四半期の業績、国内建設業界の不況、円の急騰などに加え、第3四半期以降の全世界的な景気の悪化により、売上、利益ともに伸び悩むことが見込まれることから、連結、個別ともに業績予想数値を修正いたします。

(注)上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により業績予想と異なる場合があります。

以 上